

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	草津市	代表者名	橋川 渉
担当者部署	環境経済部	連絡先電話番号	077-561-2351
担当者役職		担当者氏名	
住所	525-8588 滋賀県草津市3-13-30		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	星野 晃一郎
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	星野様の事業所において、実際に取り組まれているテレワークの状況を画面を通して見せていただき、テレワークを何となく理解されていた方に自社でのテレワークの可能性を認識していただけたと思います。また、テレワークを取り入れることによるメリットを実例を通して講演いただいたので理解がしやすかった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月19日	13時30分	14時30分		60
3-2. 派遣場所	会場名	草津市立市民交流プラザ 大会議室		最寄駅	JR南草津駅
	所在地	滋賀県草津市野路1-15-5 フェリエ南草津5階			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、団体、企業等	71 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	働き方改革を進めるにあたり、事務改善等では限界があり、企業等もどのように取り組んでいく必要があるのか悩まれている状況である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	働き方改革の一つの手法であるテレワークについて、実例等を通して理解していただき、自社におけるテレワーク導入を促進する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	テレワークを実施することで、ワークライフバランスが進み、従業員の働き方改革が進む。また、企業にとっても子育てや介護による離職や人材確保に繋がり、生産性の向上やモチベーションのアップ、コストダウンにつながるものであることから、テレワーク導入の具体的なメリットについて講演いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	企業等の働き方改革に向けた意識の醸成が進んだと思われる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	テレワークの導入に向けては経営トップの協力的な支援が必要であり、ボトムアップだけでは取組めない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のアンケート結果による	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

